

No.05 2025年 12月 28日					本日の集会					◇今週の説教要旨（降誕後第一主日礼拝）				
降誕後第一主日礼拝					★教会学校 午前9時45分					『星に導かれて』マタイ福音書 2章1～26節				
説教『星に導かれて』					★コーヒータ임 礼拝後～					アドベントと降誕祭を守り、今日は今年最後の主日礼拝				
吉丸初美師					それぞれの思いを語り合しましょう。					です。主イエス・キリストの誕生は、天使たちがこぞって神				
司会 市川真美恵さん					今週の集会/スケジュール					を讃美したほど喜びに満ちた出来事でした。この知らせは				
奏楽 自動演奏機					●レコードコンサート 12月31日(水)13時～15時30分					夜の野原の羊飼いたちだけでなく、遠い東の国にも及んで				
招詞 Iヨハネ手紙 1章1～4節					モーツァルト ピアノ協奏曲第20番 二短調 K.466					いたのです。東方の博士たちは星を見てイエス様の誕生				
主の祈 (564)					ベートーヴェン第九 大晦日クラシックでのひと時					を知り神の導きを求めて旅をし遂にはエルサレムに着き				
讃詠 5 4 6					§2026年元日礼拝 1月1日(木) 14時～					それから彼らの判断でヘロデ王の王宮へ行っていました。				
交読詩編 1 3 3 編					日本聖公会広島復活教会牧師 竹内 宗 先生					そこで、ユダヤ人の王の誕生を聞いたヘロデ王は、恐れ				
祈禱 禱					場所：日本聖公会 広島復活教会					エルサレムの人々もまた不安に包まれました。王の恐れは				
讃美歌 21 - 2 5 5					次週以降のスケジュール等					暴力と混乱を生むことを、人々は知っていたからです。イ				
使徒信条 (566)					●めぐみ幼稚園三学期始業式 1月8日(木)10時					エス様の誕生は、喜びであると同時に、この世の権力にと				
聖書 マタイ福音書 2章1～26節					子どもたちの三学期の歩みをお祈りください。					っては脅威でもありました。しかし、その恐れの中にあっ				
説教 (口語訳2頁、新共同訳2頁)					★伝道師は1月1日(木)～7日(水)まで所用のためお					つても、神は静かに働き、守りと導きを与えられています。				
『星に導かれて』					休みです。1月4日(日)の礼拝説教は山根眞三牧師					聖書の言葉によって、メシアはベツレヘムで生まれ				
祈禱 禱					が奉仕してくださいます。聖餐式も行いますので、					ると示され、博士たちが外に出ると星は再び彼らの前に現				
讃美歌 21 - 2 4 7					お誘いあわせの上、ご参加ください。					れました。神は彼らを見失っておらず、彼らは今度は星に				
献金 金					★1月定例教会役員会 1月18日(日)コーヒータ임後					導びかれて、幼子イエス様のもとに辿り着き、飼ひ葉桶に				
感謝 謝					教務・教勢報告、クリスマス祝会の反省会					眠る貧しい姿に躓かず、ひれ伏して拝み宝物を捧げたの				
報告 告					会計報告、教会役員の健康と働きをお祈りください。					です。つい自己判断をしてしまう私たちの弱さを知ってい				
頌栄 5 4 0					●レコードコンサート 1月18日(日) 13時～15時30分					る神は、責めずにそばで導かれています。あなたは何を知				
祝禱 禱					ドボルザーク 弦楽四重奏曲「アメリカ」作品 96					っているのか、と問われているようです。イエス様の時代も				
後奏 奏					ドボルザーク ピアノ五重奏曲 イ短調 作品81					全ててを知っていたのは、賢い人々ではありませんでした。				
次週の礼拝(降誕後第二主日礼拝)					交響曲 第九 ホ短調「新世界より」作品 95					社会的に低い羊飼いたちや、異邦人である博士たちが				
説教『少年イエスの驚きの行動が示すもの』					§2026年 広島キリスト教一致祈禱会 1月25日(日)					が神の愛と希望を受け取りました。しかしイエス様は誕生				
ルカによる福音書 2章41～52節					◎クリスマス特別献金◎					は誕生の時から命を狙われこの世の暴力の中に身を置				
招詞 Iヨハネ5章6～12節／交読詩編93編					神様の恵みを感謝して、感謝と献身の祈りの					かれていましたが神は幼子を守り導き続けられたのです。				
讃美歌 546、21-275、21-431、541					中にクリスマス特別献金を捧げましょう。					2025年阪神淡路大震災から30年、原爆投下・敗戦後				
礼拝当番					目標額 350,000円					80年。そして昭和100年の節目の年でした。一年を振り				
今週 28日 司会 安部 愛さん					先週の集会	男	女	計		帰ると、嬉しいこともありました。思い出したくないこともあ				
次週 4日 司会 市川 真美恵さん					教会学校	0	0	0		たかもしれません。そして今、私たちは2026年に向かって				
会堂清掃奉仕 1月18日(日)					主日礼拝	2	16	18		踏み出そうとしています。今年、神の恵みを豊かに与えら				
コーヒータ임後に行ないます					クリスマス祝会	3	16	19		れ過ごせたことを感謝いたします。そして、新しい年を迎え				
					燭火礼拝	4	11(3)	15		る今、静かに神の言葉に耳を傾けたいと思います。				